

二〇一九年十二月

東方學報

京都

第九十四册

京都大學人文科學研究所

二〇一九年十二月

東方學報

京都
第九十四册

京都大學人文科學研究所

目

次

秦代徭役・兵役制度の再検討……………	宮宅潔	一
衆生から有情へ、そして再び衆生へ		
——サンスクリット語 <i>sattva</i> 漢譯史……………	船山徹	三三
魏晉『莊子』注釋史における郭象の位置……………	古勝隆一	六七
北魏興安二年舍利石函の圖像學……………	向井佑介	八九
北魏孝文帝の親征		
——徵發地域と動員兵數……………	藤井律之	一一三
『通鑑綱目』研究の現状と『綱目』初稿の意義		
——呂祖謙『大事記』に注目して……………	福谷彬	一四三
金國の正旦・聖節の儀禮と外國使節……………	古松崇志	一七三
朝鮮初期における兵制の改革		
——特に「甲士」設立の意圖とその變質について……………	矢木毅	二〇三
黃圖琫『看山閣集』閒筆にみる乾隆期の室内陳設……………	高井たかね	二三三

漢字構造の代数的記述について

——人文學における形式的思考の一側面——……………白須裕之 二八二

漢字字體規範史データセット及びそのCHISEとの統合について……………守岡知彦 三二〇

漢文の形態素解析・依存文法解析・直接構成鎖解析……………安岡孝一 三三〇

中國文學批評史と近代の文學論

——20世紀前半の通史を材料に——……………永田知之 三五四

梁啓超と社會主義

——一九〇三年訪米時の社會主義者との問答より——……………石川禎浩 三七四

19世紀雲南の中國ムスリム學者，馬德新の聖者崇拜批判……………中西竜也 三九八

洋銀と紋銀

——開港直後の廈門における海關銀號問題を中心に——……………村上衛 四二二

大谷大學所藏本《呂蘇譯語》について……………池田巧 四三六

『オルジェイトウ史』が語るアジキ大王の系譜

—— 外交使節の往來と歴史書の編纂(1) —— 宮 紀子 四六〇

フロンティアと驚異

—— 11-13世紀イスラーム文獻におけるインドの表象を巡って —— 稲 葉 穰 四八二

『景德傳燈錄』から『五燈會元』へ

—— 禪宗の變遷と燈史の編集 —— ウイッテルン・クリステイアン 四九六

ボードガヤー出土の10-11世紀漢文石刻資料と訪天僧の奉獻品 稻 本 泰 生 五四〇

王莽鏡論 岡 村 秀 典 五六四

沙 丘 淺 原 達 郎 五八二

「高宗諒陰」考 陳 鴻 森 六一四

彙 報 二〇一八年四月より二〇一九年三月まで 六三八

『東方學報』投稿規程

- 一 『東方學報』は原則として年一回刊行される學術誌で、人文科學に關する關連領域のうち、とくに東方學に關する研究論文、および共同研究班の研究報告、譯注などを掲載する。
- 二 『東方學報』には、所内研究者、共同研究班班員、所内の客員（國內客員および外國人研究員）、名譽教授、名譽所員、招聘外國人學者、外國人共同研究者、研修員、受け入れ學術振興會特別研究員が投稿できる。これ以外にまた、編輯委員會が適切と判斷して投稿を依頼する場合がある。
- 三 本誌の論文等は原則として査讀の對象となる。原稿は、査讀を経た後、編輯委員會の責任において採否を決定する。
- 四 稿料は支拂われない。但し、論文、譯注などの執筆者には本誌の一部が無料で提供される。また抜き刷り五十部、および電子ファイルが無料で提供される。
- 五 著者校正は二回とする。
- 六 投稿締め切りは毎年五月末日とする。原稿は、『東方學報』編輯委員會宛てに提出することとする。
- 七 原稿作成にあたっては、『東方學報』執筆要領に従うこととする。
- 八 他雜誌への二重投稿についてはこれを禁じる。
- 九 『東方學報』に掲載された論文等について、その著者は複製権および公衆送信權に關する許諾を人文科學研究所に與えたものとする。人文科學研究所はこの許諾に基づき、京都大學が設置したサーバに電子化した複製物を格納し、當該の複製物を公衆

の求めに應じて自動的に送信することができる。
十 圖版、寫真などを掲載する場合は、投稿者の責任において、あらかじめそれら圖版、寫眞の所藏者、著作権者から許諾を受けらるものとする。

『東方學報』執筆要領

- 一 使用言語は原則として日本語、または中國語とする。以下の要領は日本語論文を想定したものである。
- 二 論文には英文（二〇〇語程度）の要旨を添付する。英文要旨については投稿者の責任において、事前にネイティブチェックを受けておくものとする。
- 三 投稿原稿は枚数をとくに制限しないが、論文については本文一、〇〇〇〜四八、〇〇〇字を目安とする。
- 四 原稿の表紙に、論文、譯注などの區別、および縦組み、横組みの區別を明記する。
- 五 原稿は使用したソフト名と保存形式を明記し、電子ファイルとそのハードコピーを提出する。またこれとは別に、ユニコード・テキスト形式（`Unicode`）で保存した電子ファイルも併せて提出することが望ましい。
- 六 圖版には、番號と表題を付ける。それぞれの挿入箇所を、本文の欄外に番號で指定する（手書きでよい）。圖版についてはオフセット印刷可能なものを投稿者の責任において作成することが望ましい。
- 七 引用文献、參照文献などの形式は各専門分野の慣行に従うこととし、とくに規定しない。

八

原則として、縦組み論文の注は後注とし、横組み論文の注は脚注とする。注には通し番號をつけ、本文中に注番號の挿入箇所を明記する。

CONTENTS

Articles :

- MIYAKE Kiyoshi, A Reexamination of the Qin Systems of
Corvée and Military Service 1
- FUNAYAMA Toru, From *Zhongsheng* to *Youqing*, and Back Again to
Zhongsheng: A Historical Transition of the Chinese
Rendition of Skt. *Sattva* 33
- KOGACHI Ryuichi, The Guo Xiang's Position among
Commentaries on *Zhuangzi* in the Wei-Jin Period 67
- MUKAI Yusuke, Iconography of a Stone *Śarīra* Casket Dating to
the Second Year of the Xing'an Era in the Northern Wei Period 89
- FUJII Noriyuki, Military Expeditions Led by Emperor Xiaowen
of the Northern Wei Dynasty : Areas of Requisition
and Numbers of Mobilization 113
- FUKUTANI Akira, On the Significance of the Discovered Remnants of
First Form of Zhu-xi 朱熹's *Tong-jian Gang-mu* 通鑑綱目 in
Lu-zuqian 呂祖謙's *Da-shi-ji* 大事記, with a Critical Survey
of the Current Researches in *Tong-jian Gang-mu* and
a Comparative List of the Relevant Passages in
Da-shi-ji and *Tong-jian Gang-mu* 143
- FURUMATSU Takashi, Ceremonies and Banquets at the
New Year and on Imperial Birthdays and
Foreign Envoys under the Jin Dynasty 173
- YAGI Takeshi, Armed Soldiers of the Early Joseon Dynasty :
An Analysis of the Military Reforms of
Jeong Dojeon and King Taejong 203
- TAKAI Takane, Qianlong Period Interior Design as seen in
Huang Tubi's 黃圖珙 *Xianbi* 閒筆 collected in
Kanshange ji 看山閣集 233
- SHIRASU Hiroyuki, Algebraic Representation for Structure of
Chinese Characters — An Aspect of Formal Content in
Humanities — 282
- MORIOKA Tomohiko, Reconstruction of the Hanzi Normative
Glyphs Database as a Dataset and its Integration with CHISE 320

YASUOKA Koichi, Tokenization, Part-Of-Speech Tagging, Dependency Parsing, Sentencization, and Immediate Catena Analysis for Classical Chinese Texts	330
NAGATA Tomoyuki, Critical History of Chinese Literature and Literary Theories in Modern Times : With Chronological History of the First Half of the 20th Century as the Material	354
ISHIKAWA Yoshihiro, Liang Qichao as Socialist : A Newly Found Interview with American Socialist Periodical in 1903	374
NAKANISHI Tatsuya, Chinese Muslim Scholar Ma Dexin's Criticism of Saint Worship	398
MURAKAMI Ei, Foreign Dollars and Sycee : Government Shroff in Amoy following the Opening of Treaty Ports	422
IKEDA Takumi, A Philological Report on Two Versions of the <i>Lyuzu yiyu</i> [<i>Lyuzu-Chinese vocabulary</i>]	436
MIYA Noriko, Ağıqı Oğul's Genealogy in <i>Tārīḥ-i Ūljāitū Sultān</i> : Exchange of Diplomatic Missions and Compilation of Mongol Histories, Part1.	460
INABA Minoru, Frontier and ' <i>ajā'ib</i> ' : Representation of India in the Islamic literatures of 11th to 13th century	482
Christian WITTERN, From the <i>Jingde Chuandeng Lu</i> to the <i>Wudeng Huiyuan</i> — Changes in the Chan School and the Editing of Lamp Histories	496
INAMOTO Yasuo, 10 th and 11 th Century Chinese Inscriptions Found at Bodhgaya and Donative Objects by Chinese Pilgrim Monks to India	540
OKAMURA Hidenori, On Wang Mang's Mirrors	564
ASAHARA Tatsuro, Dune	582
Hung-Sen CHEN, Evidential Research on “Gao Zong liang yin” 高宗諒陰	614
<i>Miscellany :</i>	
News from the Institute (April 2018 — March 2019)	638

東方學報 京都 第九十四冊

(京都大學人文科學研究所紀要第一八九冊)

二〇一九(令和元年)年十二月二十日 發行

發行 京都大學人文科學研究所

京都市左京區吉田本町

印刷 明文舎印刷株式會社

京都市南區吉祥院池ノ内町一〇

**THE
TÔHÔ GAKUHÔ**

東 方 學 報

JOURNAL OF ORIENTAL STUDIES

Kyoto Number 94

December 2019

THE INSTITUTE FOR RESEARCH IN HUMANITIES
(JINBUN KAGAKU KENKYUSHO)
KYOTO UNIVERSITY